

2026年2月18日
商工中金

地域金融機関と協調し、廃棄物の最終処分場を運営する
株式会社明和クリーンに対し総額40億円のシンジケートローンを組成

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕 以下商工中金）の徳島支店は、株式会社明和クリーン（本社：徳島県三好市、代表者：楠本 隆文）に対し、総額40億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と徳島大正銀行がアレンジャーを、四国銀行がコ・アレンジャーを務め、阿波銀行、高知銀行、徳島信用金庫が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社グループは、四国全域で産業廃棄物及び一般廃棄物の処分事業を展開しています。徳島県内に複数の拠点を有し、収集・運搬から最終処分まで手掛ける一貫体制が特長です。

今回同社は、調達した資金を活用し、徳島県最終処分場の拡張を計画。全国的に最終処分場の不足が深刻化するなか、災害時も含め地域で安定した廃棄物の受入体制の確保が重要となっています。同社は本プロジェクトにより、地域の廃棄物処分のニーズに対応することで、社会課題の解決や更なる事業成長を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、地域の処分ニーズに応えた最終処分場の拡張投資が必要と考え、地域金融機関と協調し、本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の皆さまの企業価値向上を、地域金融機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	40億円（コミット型タームローン）		
アレンジャー兼エージェント	商工中金		11億円
ジョイント・アレンジャー	徳島大正銀行		11億円
コ・アレンジャー	四国銀行		9億円
参 加 金 融 機 関	阿波銀行		6億円
	高知銀行		2億円
	徳島信用金庫		1億円
契 約 締 結 日	2026年2月18日		

【株式会社明和クリーンの概要】

所 在 地	徳島県三好市山城町大和川 697 番地 1	資 本 金	1,300万円
代 表 者	楠本 隆文	従 業 員 数	110名（2025年12月現在）
業 種	廃棄物処分業	設 立	1995年8月